



# 山の手通信

2011年8月1日

## ●笑顔がたくさん

先日の夏祭り、みなさんお疲れさまでした。

良かった点、悪かった点、みなさんそれぞれ いろいろな意見をお持ちではないでしょうか？ 大勢で1つの行事をする。それは想像以上に大変なことで、クレーム覚悟でした。それでも、169人の笑顔がここにありました。

その反面、両親が本部席内で手を取られ、泣きながら1人で食事をする子供の姿も見かけたのですが、手を差し伸べることができず不甲斐無さを感じました。

今回の初の試みであるレジャーシート持参は、多くの好評意見を頂き、ありがとうございました。



## ●自分の身は自分で守ろう

7月中旬、和木小学校で避難訓練が行われ、「津波が来た」という設定で屋上に避難したそうです。大きな活断層のあるこの地域では、可能性として、地震が最も考えられるでしょう。しかし、水による災害も否定できません。

避難所に毛布を常備する動きをみせた役場ですが、それ以来、音沙汰のない役場に対し自治会連合会は、自主防災の動きを強化する様子。

## ●集会所の使用について

避難所としての機能を高めるためにも、避難器具、避難道具等の設置にご協力ください。また、公共施設、役場、集会所につきましては、エアコンの温度設定を、夏季 28℃、冬季 20℃を目安としてください。

また、この数カ月、大便の流し忘れや 便器周辺の汚れが目立ちました。みんなの集会所です。綺麗に使いましょう。